

## 第41回ISM - ケルン国際菓子専門見本市

2011年1月30日(日)～2月2日(水)

ドイツ連邦共和国 ケルンメッセ会場

－ ファイナル・レポート －

- ◆ 来場者数5%増150ヵ国から32,300人
- ◆ ドイツ連邦経済技術大臣ライナー・ブリューデレ氏ISMオープニングに参加
- ◆ パートナー国トルコの特色ある展示
- ◆ 第2回「CEO Lunch」世界の業界トップ企業が菓子の将来像について協議
- ◆ 併催イベント「New Product Showcase」世界のトップ技術を紹介
- ◆ 独創的な特別プログラム「ISM-Chocolate Master」「Sweet Seasons」
- ◆ 第一回「プロスイート会議」香料をテーマに多数の来場

第41回ISMケルン国際菓子専門見本市は出展者そして主催者にとって非常に満足のいく見本市となりました。4日間の会期中には世界の菓子メーカーが特色ある展示をし、それを求めて約150ヵ国から32,300人の来場者(2010年:30,871人)が訪れました。「このように数々のビジネスコンタクトを得ることができる商談中心の見本市ISMは、菓子産業の商取引の場として最も重要な国際見本市であることを証明しました。高い国際性、来場者の質、マーケットへのダイレクトアクセス、これらはISMの動かしがたい魅力です。」と、ケルン見本市会社のゲラルド・ベーゼ社長は述べています。また、国際スイーツ&ビスケットフェア・ワーキンググループ会長であり、Katjes Fassin社マネージャーのトビアス・バッハムューラー氏は、「原料高は今年の議論のテーマであり、そのため集中的な交渉がなされました。」と述べています。今年はいじめてISMのパートナー国として参加し、強力な出展効果と数多くのコンタクトが得られたトルコの対外通商相Zafer Çağlayan氏とドイツ連邦経済技術大臣ライナー・ブリューデレ氏によりISM2011は華々しくオープニングを迎えました。ブリューデレ氏は開会式において、「2010年の売上高123億ユーロを記録したドイツ菓子産業はドイツ食品産業の中でも第3位の規模を誇り、その輸出が占める割合は40%強と食品産業全体の平均を大幅に上回っています。」と、雇用とアイデアを生み出す菓子産業の重要性を強調しました。今年には64ヵ国から1,494社がISMに出展参加し、国際的かつ広範囲に菓子を展示しました。海外からの出展は82%に上りました。多数の新商品は熱心な関心を誘い、原料高という状況の中でも業界の楽観的な雰囲気であらわしていました。ドイツのバイヤーが多数来場したことはドイツだけではなく海外の出展者も高く評価しました。ありとあらゆる業態および商社が多数の有力バイヤーを送りこみました。特に中小企業の出展者は重要な売上をもたらしてくれる菓子のバイヤーがきたことに好感を持ちました。輸出は重要なトピックであり、ドイツだけではなく各国の出展者が全世界のバイヤーとの商談を進めました。海外からの来場者の割合は64%と非常に高く、今年は北米、中南米からの来場者増が見られ、東欧、ロシア近隣諸国も増加しました。中東は前回並みで、アジア・アフリカ方面からはわずかに減少しました。

### ISM2011のデータ

総展示面積: 110,000平方メートル

出展企業総数: 64ヵ国から1,494社(外国企業比率:82%)

ドイツからの出展企業数: 単独出展:226社、共同出展:45社

海外からの出展企業数: 単独出展:1,202社、共同出展:21社

来場者数: 150ヵ国から約32,300人(外国からの比率:64%)

日本からの出展参加: 1社

ISM2011のトレンドなど詳しい情報は: <http://www.ism-cologne.com/press/>

第42回ISMケルン国際菓子見本市は2012年1月29日(日)～2月1日(水)の会期で開催されます。また、第6回プロ・スイート国際菓子産業・資材メッセはISMと同日程で開催される予定です。

ISMに関するお問い合わせは:

ケルンメッセ株式会社

〒106-0045 東京都港区麻布十番2-20-6 ジャノメ麻布十番ビル7F

Tel:03-5418-6245 Fax:03-5418-6246

E-mail: [kmjpn@koelnmesse.jp](mailto:kmjpn@koelnmesse.jp) URL: [www.koelnmesse.jp](http://www.koelnmesse.jp)